

中国骨髓バンク China Marrow Donor Program (CMDP) ドナーコーディネーター料金表

- ・米ドルで記載した料金は、CMDP へ手数料として支払っていただくものです。患者さんには、請求日の為替レートを 5 円単位で切り上げて、JMDP より日本円で請求書をお送りします(例:請求日の為替レートが\$1=118 円の場合、\$1=120 円で換算します)。実際の請求額は、為替レートにより変動しますが、参考に\$1=130 円での換算金額を表の右端に掲載しました。
- ・CMDP の料金体系見直しにより、コーディネーター中に料金変更される場合があります。変更日以降に発生した内容については、見直し後の料金体系に基づいて請求されます。
- ・厚生労働省からの指導の下、すべての海外バンクドナーについて、選定時にウエストナイルウイルスの検査を実施いたします。
※CMDPではPBSCのみ提供可能です(骨髓採取は行っておりません)。

2020年3月3日より施行

	請求項目	料金	1ドル=130円 として日本円に 換算した場合
海外検索開始	海外ドナー検索依頼手数料(初回のみ) ・¥10,000で海外4バンクの検索ができます。	¥10,000	
コーディネーター開始	コーディネーター開始料(初回のみ) ・ドナー確認検査を実施した時点で発生します。	\$1,050	¥136,500
ドナー確認検査	HLA検査料 NGS-SBT法(11座) [A,B,C,DRB1,DRB3/4/5、DQA1,DQB1、DPA1,DPB1]	¥44,000	
	一般血液検査料(日本の検査機関にて実施)	¥7,700	
	CMDPでの感染症検査料	¥320	¥41,600
	CMDP採血手数料(検体搬送料含む)	\$450	¥58,500
	ドナー1人分の確認検査料合計		
ドナー選定	ウエストナイルウイルス検査のための採血手数料	\$450	¥58,500
	ウエストナイルウイルス検査料(日本の検査機関にて実施)	¥38,500	
採血(最終同意面談実施料・術前健診実施料・自己血実施料・G-CSF投与料含む)	PBSC採取料	\$21,000	¥2,730,000
DLI	DLI採血料	\$8,500	¥1,105,000
オプション	ドナー本人確認検査料(A,B座)	¥9,680	
	採取前検体採血手数料	\$450	¥58,500

中国骨髓バンク China Marrow Donor Program (CMDP)

ドナーコーディネーター料金表

【その他手数料】

	請求項目	料金	1ドル=130円 として日本円に 換算した場合
選定後にPBSC採取に 至らなかった場合	最終同意面談実施料	\$1,500	¥195,000
	術前健診実施料(1回につき)	\$1,500	¥195,000
	G-CSF投与料	\$6,000	¥780,000
	キャンセル料(患者側から中止した場合のみ)	\$2,000	¥260,000

モデルケース1 (ドナー1人が確認検査を実施し、PBSC採取に至った場合)

・海外ドナー検索依頼手数料	¥10,000
・コーディネーター開始料(\$1050)	¥136,500
・ドナー1人分の確認検査料合計	¥151,800
・ウエストナイルウイルス検査のための採血手数料(\$450)	¥58,500
・ウエストナイルウイルス検査料(日本の検査機関にて実施)	¥38,500
・PBSC採取料(\$21000)	¥2,730,000

合計: ¥3,125,300

モデルケース2 (ドナー1人が確認検査を実施し、G-CSF投与後にPBSC採取に至らなかった場合)

・海外ドナー検索依頼手数料	¥10,000
・コーディネーター開始料(\$1050)	¥136,500
・ドナー1人分の確認検査料合計	¥151,800
・ウエストナイルウイルス検査のための採血手数料(\$450)	¥58,500
・ウエストナイルウイルス検査料(日本の検査機関にて)	¥38,500
・最終同意面談実施料(\$1500)	¥195,000
・術前健診実施料(\$1500)	¥195,000
・G-CSF投与料(\$6000)	¥780,000
・キャンセル料(\$2000)	¥260,000

合計: ¥1,825,300

※確認検査実施ドナーが1人増えるごとに、151,800円(ドナー確認検査料合計:1ドル130円換算)が追加されます。

※PBSC運搬料は、健康保険の療養費払いとなります。一旦お支払いいただいた後に、加入の医療保険に療養費として申請すると、後日医療保険より返金があります(国内ドナーからの提供時と同様です)。

申請方法は、ご加入の健康保険組合・社会保険事務所などにお問合せください。

※運搬の遅れ(悪天候等)により血液検体が劣化し検査できない場合、また、ドナー検索時と確認検査時のHLA検査結果に相違があった場合も、患者負担金が発生します。

202207